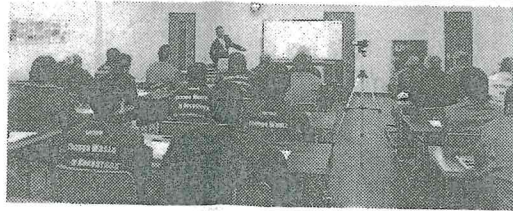


廃棄物教育
センター

2回目のRマスター

三功の社員27人が受検

NPO法人廃棄物教育センター(松岡力雄理事長)は2月17日午後5時30分から、三功(三重県津市、片野宣之社長)で「リサイクルマスター3級」の出張検定を実施、収集運搬ドライバー27人が受検した。同社への出張検定は今回で2回目。



出張検定を受ける三功の社員

研修ではまず、松岡理事長がいささつや運転マナーなどドライバーの基本姿勢の大切さを訴え、「自らプロ意識を育ててほしい」と念願。福本正氏(ジャパンクリーンサービス社長)がリサイクルマスターのポイントについて自らの経験を交え、丁寧に解説、「顧客の立場に立って考えるのがリサイクルマスター」と力を込めた。その後、検定を行った。

来賓で見学に訪れていた津市環境部の吉田雄二・環境政策課長は、三功社員の熱心な研修の模様に触れ、一人ひとりのさらなる業務の向上を望んだ。